

1. 事業期間

2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日

2. 事業方針

当法人は、**地域を支えるために必要な資源の循環を作り、社会を構成するあらゆる人が地域の未来を担い合い支える仕組みを構築することによって、持続可能で豊かな地域社会の創造と発展に資することを目的としています。**

そのため、熊本県内で活動している市民活動に関わる課題や問題を集約し、解決に向けたセミナーや情報・意見交換ができる場を提供するとともに、活動団体のネットワークを構築し、市民活動をサポートします。社会を構成するすべての主体が公益を支える仕組みの構築、活動団体に仲介・提供するために必要な資源の確保を行います。

また、新たに創設した「くまもと次世代応援基金」では①**次世代育成事業「Appleseed 奨学金」**（熊本モンタナ高校生留学奨学金（返済義務のない給付型で支給）県内の高校生が広く海外に視野を向け、将来世界的視野を持ちグローバルに活躍をする人材を育成することで、社会の発展に寄与すること②熊本の未来をに担う子どもたちを対象として「未来」に希望を持ってもらうことを目的として事業を行います。

《設立から 5 ヶ年、以下の重点取り組みを行ってきました》

○2017年度重点取り組み【**仕組みの充実と拡充**】

- ① 基金創設の理解と支援体制の構築・必要な資源の拡充
- ② 熊本地震支援活動団体のサポート体制・連携
- ③ 助成事業の充実

○2018年度重点取り組み【**ネットワーク連携強化**】

- ① 連携強化による新たな資源の確保
- ② 地域の課題解決に向けた仕組み作り・交流サロンの充実
- ③ ネットワーク連携による助成事業の充実

○2019年度事業の取り組み【**基金創設と必要な資源の確保**】

- ① 基金創設の理解と支援体制の構築・必要な資源の確保
(1592チャレンジ・Appleseed 奨学金)
- ② 社会課題のニーズ・課題調査、サポート体制づくり（女性・子ども・若者）
- ③ 組織運営・事務局体制の強化・充実

○2020 年度事業の取り組み【**組織基盤強化・連携による社会課題解決支援**】

- ①地域における社会課題を把握し、必要な資源確保、ニーズに対応し現場に寄り添った助成・団体基盤強化事業の充実

②関係団体・機関等と連携して行うことで地域の課題解決に向けて連携サポート体制を構築

○2021年度

- ①「くまもと次世代応援基金」を創設し、①Appleseed 奨学金②次世代育成事業の充実
- ②支援団体・連携機関と連携による災害・クライシス・社会課題解決に向けた支援体制・プラットフォームづくり
- ③次世代応援基金の資源確保・次世代育成事業の充実
- ④地域課題解決に向けた組織基盤強化

休眠活用事業：2020年に続き採択

「支えあう多様なコミュニティづくり支援事業」助成総額 8,000 万円の事業（県内 10 団体への助成・伴走サポート）を行っています（2022年3月まで）

熊本地震復興支援から活動を始めた財団は、2022年3月30日創立6年目を迎えました。

これまでの資金調達額は、2022年5月31日現在の寄付（助成事業含）**総額 2 億 2343 万 7 0 9 1 円**となりました。

○2022年度事業の取り組み：「助成事業・伴走支援の充実・担い手の育成

3. 事業計画

（公益活動推進事業）

（1）公益活動を行う団体に仲介・提供するために、公益活動に必要な資金等の資源を募り、確保する事業

◆事業名：おもやいアワード2022

【事業概要】熊本地震・コロナ感染・熊本豪雨災害によって、活発に活動始めた市民活動や災害支援活動から高まった寄付に関する県民の意識をさらに高め、今後迎える課題社会の課題解決に向けて、県民一人ひとりが自分たちで解決する仕組み作りやお金の使い方で自分たちの未来を作っていけることに気づいてもらうこと、サポートをする団体として設立した「くまもと未来創造基金」について広く知ってもらうことで、応援する賛同者を募り、共に未来を作る仲間を増やすことを目的として開催。

【内容】熊本の未来をみんなで支えよう

1. 活動報告
 - ・休眠預金活用「熊本県新型コロナウイルス感染対応緊急支援助成事業」
2. 「くまもと次世代応援基金」“子どもたちと作る熊本の未来”

Appleseed奨学金留学生報告

次世代応援事業「未来の学校（仮称）MEからWEのお金の使い方」11月開催予定

【実施日時】2022年12月

【実施場所】熊本城彩苑（オンライン開催）★コロナ感染状況で判断

【対象者】NPO・行政関係者・企業・地域金融機関・関心ある方

【参加者】60名

【参加費】無料

【賛同者目標】50名

(2) 公益活動を行う団体に対し、その経営に必要な資源を助成・提供する事業

◆事業名：新型コロナウイルス感染対応緊急支援助成事業

「支えあう多様なコミュニティづくり支援事業」(8,000万円)

【概要】熊本の課題解決に向けた活動を行っている団体を助成・伴走支援

【実施期間】2022年4月～2023年3月

【対象】実行団体 10団体

団体名	事業名	活動地域	採択金額
NPO 法人せいしとらんし 熊本	未来輝く!いのちを慈しむハイブリット包括的性教育と 相談事業	熊本県内	5,000,000
「やっちろ保健室」 運営協議会	お世話役を発掘&育成し、コミュニティを継続できる 仕組み作り	熊本県内	4,765,000
子育てネットワーク 「縁側 moyai」	支えあってみんなで子育て	熊本県内	4,890,763
子ども支援活動ボラン ティアグループ ゆめの 絆∞わらびかみ(童神)	官と民が協働で子ども達を真ん中にした地域共生の 居場所づくり	天草市	4,998,985
一般社団法人オルタナ	農福連携の経験を地域コミュニティづくりにつなぐモデ ル事業	熊本市	10,000,000
認定NPO法人NEXTEP	すべての子どもたちに安心できる居場所と生きる力を	熊本市・合志 市・菊陽町	9,664,000
株式会社 南阿蘇ケア サービス	南阿蘇を「もっと好きに、もっと元気に」地域まるごと事 業	南阿蘇村	9,980,962
一般社団法人 sol	もう一度繋ぎ直す、廃校活用したおもやいの居場所 作り	高森町	10,000,000
一般社団法人フミダス	高校生・大学生のキャリア形成を支援するコミュニテ ィづくり	熊本県	9,998,420
ワールドフレンズ天草	社会資源に繋がれない外国人のためのアウトリーチ型 支援事業	天草地域	10,000,000



(3) 公益活動を行う団体及び資源提供者に対するコンサルティング事業

休眠預金活用事業10団体の伴走支援で実施

◆**基盤強化セミナー**（コロナ感染状況を見て開催方法など判断）*連携事業

①事務局力アップセミナー（熊本市）

主催：熊本市市民活動センターあいぽーと

協力：一般財団法人くまもと未来創造基金

会場：熊本市市民活動支援センターあいぽーと

開催時期：7・8・9

③**事務力検定**（自主事業）*熊本市との連携

主催：一般財団法人くまもと未来創造基金

熊本市 10月2

④**助成金セミナー** ①（自主事業）*助成団体の連携

【目的】

- ・ 団体が抱える課題の一つ「資金」について、助成金活用を希望する団体は多いが、自団体の計画に合わせて有効に活用している団体は少ない。
- ・ 助成制度について助成担当者による説明や助成金のしくみ・助成団体が助成金を出す目的などを聞くことにより、助成金への理解を深め、自団体に合った助成金申請へとつなげる。
- ・ 助成担当者の説明に加えて、熊本で実際に活動している団体の報告を聞くことで、より多くの団体が上手に助成金を活用し活動を発展させていく。
- ・ 開催に当たっては、事前に共催で開催する「助成金活用・企画書作成勉強会」と連携させる。

【日時】202年9月

【会場】熊本市市民活動支援サポートセンター あいぽーと

【実施体制】主催：一般財団法人くまもと未来創造基金（企画・当日運営実施主体）

共催：熊本市市民活動支援センターあいぽーと（会場・広報・集客）

【協力助成団体・機関】

・くまもとわくわく基金 (熊本市)

・九州 ろうきん (九州)

・九電みらい財団 (九州)

(4) 次世代育成事業

● 「くまもと次世代応援基金」

① 「くまもと次世代応援基金」

寄付キャンペーン

キャンペーンの実施

・財団の寄付サイト・寄付チラシにて

・目標金額 200 万円以上

【目的】子どもの未来を応援する人を増やす！

【事業内容】

①給付型奨学金 170 万円

(1 人分の渡航諸費用・諸費用・事務手数料)

②次世代育成事業 30 万円

② 「Appleseed 奨学金」熊本モンタナ高校生留学奨学金 *連携事業

目的：高校生留学プログラム参加費用相当額の奨学金を、返済義務のない給付型で支給することで、県内の高校生が広く海外に視野を向け、将来グローバルに活躍をする人材を育成することで、社会の発展に寄与すること

《2021 年度募集スケジュール》

6 月初旬 県内の高校 50 校に対し募集ポスター送付。

8 月 29 日 (日) 第一回説明会

9 月 15 日 (水) オンライン説明会

12 月中旬 筆記試験

面接

【開催協力】モンタナ州政府駐日本代表事務所

公益社団法人日本国際生活体験協会 (EIL)

(5) 公益活動に係る調査研究、情報収集及び情報発信に関する事業

【事業】情報発信及び広報・普及啓発

【内容】市民活動の一番にニーズである助成金情報や企業・行政からの情報等様々な情報を活動市民

団体に提供するとともに、支援したい市民・県民・企業等に活動団体の情報や社会的課題について発信していきます。

【対象者】市民活動団体・個人・企業・行政等

【配信】HP

メルマガ

FB等SNS

4. 理事会の開催

年4回開催（6月、10月、2月、5月）

6月－今年度事業計画・予算状況

10月－進捗状況

2月－進捗状況・次年度事業計画

5月－今年度事業報告・決算状況 次年度計画・予算

5. 評議員会開催

コロナ感染対策のため

・2022年5月開催予定